

# VMware HTML Console SDK 2.1.0 リリース ノート

リリース日 : 2016 年 10 月 27 日

## HTML Console SDK の概要

HTML Console SDK を使用して、開発者は VMware vSphere および vCloud Director 上で実行されている既存の Web ユーザー インターフェイスに仮想マシン コンソール機能を追加できます。SDK によって有効化された機能により、エンド ユーザーはキーボードとマウスを使用して仮想マシン コンソールを操作できるようになります。

HTML Console SDK によって提供される API により、次の機能が利用できるようになります。

- 仮想マシンでのマウスおよびキーボード機能。VM Tools がインストールされていない場合のマウス スクロール パッドを含む。
- Ctrl+Alt+Delete の送信
- 全画面モード
- 日本語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語 (pt\_pt)、フランス語、フランス語 (スイス)、ドイツ語 (スイス) に対応したクライアント キーボードおよびゲスト キーボードのサポート

## ダウンロードとインストール

SDK は、[www.vmware.com/jp/](http://www.vmware.com/jp/) の「ダウンロード」セクションから入手できます。ログインするには、VMware Store または My VMware のアカウントを使用できます。

SDK は ZIP ファイル形式で提供されます。ZIP ファイルをダウンロードして解凍したら、そのまますぐに JavaScript と CSS を使用できます。

## クイック スタート

動作を確認するには、解凍した SDK と同じフォルダ内に次の HTML コードを置きます。

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Strict//EN"
  "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-strict.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<head>
<meta http-equiv="content-type" content="text/html; charset=utf-8" />
<title>Console</title>
</head>
<body>
<link rel="stylesheet" type="text/css" href="css/css/wmks-all.css" />
```

```
<script type="text/javascript" src="http://code.jquery.com/jquery-1.8.3.min.js"></script>
<script type="text/javascript" src="http://code.jquery.com/ui/1.8.16/jquery-ui.min.js"></script>
<script type="text/javascript" src="wmks.min.js"></script>
<div id="wmksContainer" style="position:absolute;width:100%;height:100%"></div>
<script>
var wmks = WMKS.createWMKS("wmksContainer",{
  .register(WMKS.CONST.Events.CONNECTION_STATE_CHANGE, function(event,data){
    if(data.state == WMKS.CONST.ConnectionState.CONNECTED){
      console.log("connection state change : connected");
    }
  });
  wmks.connect("wss://ESXi.host.IP.Address:443/ticket/webmksTicket");
</script>
</body>
</html>
```

「ESXi.host.IP.Address」を、仮想マシンが属する ESXi ホストの IP アドレスまたは完全修飾ホスト名に置き換えます。

webmksTicket を取得するには、上記の ESXi ホストを管理している vCenter Server を参照します。vSphere API または管理対象オブジェクト ブラウザを使用してチケットを取得できます。

1. ブラウザで <https://vCenter.Server.IP.Address/mob> にアクセスします。
2. Administrator@vsphere.local または他の SSO アカウントのログイン認証情報を入力します。
3. [content] > [rootFolder] > [Datacenter] > [vmFolder] をクリックします。
4. 接続する仮想マシンの VM 番号をクリックします。
5. [Methods (メソッド)] の下の [AcquireTicket (チケットの入手)] をクリックします。
6. 値フィールドに「webmks」と入力し、[Invoke Method (メソッド呼び出し)] をクリックします。
7. チケット文字列をコピーし、「webmksTicket」の部分に貼り付けてそれを置き換えます。
8. 上記の HTML ファイルをダブルクリックし、ブラウザで開きます。

## 互換性に関する注記

HTML Console SDK は、Windows、Mac OS X、Linux 上で次の Web ブラウザでテスト済みです。

- Google Chrome 30 以降
- Microsoft Internet Explorer 10 以降
- Mozilla Firefox 24 以降
- Safari 6.1 以降

## 最近解決された問題

このリリースでは、次の問題が解決されています。

- より多くの言語のキーボードのサポート。このリリースでは、フランス語、フランス語（スイス）、ドイツ語（スイス）のキーボードのサポートが追加されています。
- CSS と img のフォルダが深すぎる問題。css/css フォルダ内のスタイルシートが img/img フォルダ内の touch=sprite 画像を参照できません。この回避策として、css/css のスタイルシートと img/img の画像すべてを上位階層のフォルダにコピーします。

## 既知の問題

このリリースでは次の問題が認識されています。

- 外国語キーボードのサポートが限定されている問題。このリリースでは、前述したキーボード以外の外国語キーボードはサポートされていません。
- vCloud Director のサポート。vCD 8.0.2 リリースでは、HTML Console SDK 2.0.0 がサポートされています。2.1.0 のサポートは、将来の vCD のリリースで計画されています。